



兵庫県よろず支援拠点

初めてのDX入門シリーズ⑩



★乗り遅れるな！DXの波

システム外注

参加費
無料

定員 20 名

講師

坂東 大輔

兵庫県よろず支援拠点
コーディネーター

会場

神戸市産業振興センター
8F 801

日時

2025 12/23 (火)

13:30 スタート

対象

- DX推進やIT企業との取引を担当している方
- 過去にIT企業への外注で揉め事になったことがある方
- システム外注の成功率を上げるために発注者が出来ることを学びたい方

ベンダーにシステム開発を
丸投げするな！外注先との
トラブル防止！

外注との揉め事
はもう勘弁。。

システムの外注
どう進める？

依頼書作り
が大変



■ 申込方法

Webでの申込は
こちらのQRコードから



電話での申込 : 078-977-9085

受付時間 9 : 00 ~ 17 : 00 (祝日を除く月~金)

システム外注 初めの一步

★システム外注するくらいなら内製する方がマシなのか？★

日本企業がITベンダー等にシステム開発を外注した際の「成功」とは、当初定めたQCDを達成して、発注者の要望を満たすことを指します。QCDとは、品質(Quality)、コスト(Cost)、納期(Delivery)を指します。この定義に基づくと、日本国内のシステム外注プロジェクトにおける成功率は約30%程度とされています。

つまり、多大な資金と労力を費やす割には成功率(期待値)が低い"ギャンブル"になっています。プロジェクト失敗の原因をITベンダーに押し付ける発注者が多いです。しかし、失敗の要因として大きいのは「発注者の無知と怠慢と他責志向」です。まず、IT素人である発注者なりに出来る事を行う必要があります。具体的なアクションとして、業務フロー図やRFP(提案依頼書)の作成が挙げられます。

講師

坂東 大輔

兵庫県よろず支援拠点
コーディネーター

ChatGPTを含むAIが得意です。診断士(経営学)&技術士(IT)の文理二刀流です。IoT専門書の著者であり、IoTを活用した新製品開発の実績があります。神戸のエンジニアリングサムライがDX推進を助太刀いたします。



【専門分野】
IT活用、商品開発、現場改善、生産性向上、人材育成

【セミナー内容】

第1部 全体セミナー 13:30~14:30 (予定)

テーマ「ベンダーにシステム開発を丸投げするな！

外注先とのトラブル防止！」

1. 私のシステム外注体験談

坂東講師のオフショア開発の経験談、日本国内と海外のIT事情の違い

2. システム発注の基本的な考え方

AS-IS(現状)、TO-BE(理想像、要件)、業務フロー図、RFP(提案依頼書)

第2部 グループワークと質疑応答 14:50~16:00 (予定)

★ご自身で業務フロー図、RFP(提案依頼書)を作成してみよう！

兵庫県よろず支援拠点

TEL : 078-977-9085

FAX : 078-977-9120

公益財団法人

ひょうご産業活性化センター内

神戸市中央区東川崎町1-8-4

神戸市産業振興センター1階

<https://web.hyogo-iic.ne.jp/keiei/yorozu>

E-mail : h_yorozu@staff.hyogo-iic.ne.jp

受付時間 9:00~17:00 (祝日を除く月~金)

